

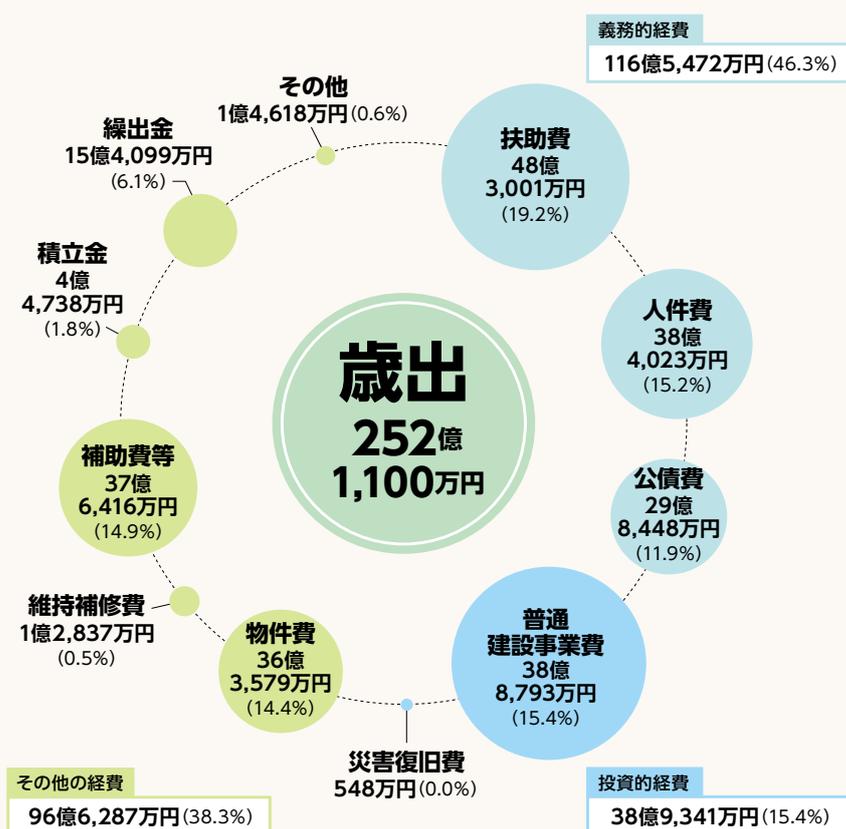
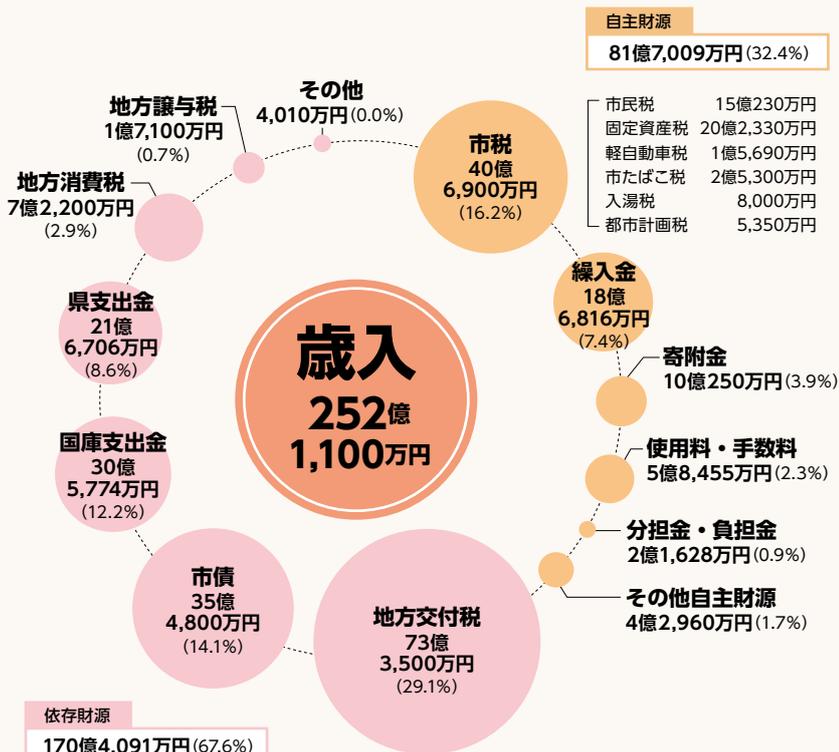
# 平成31年度 当初予算

平成31年度当初予算が、指宿市議会3月定例会で審議され、3月25日に可決成立しました。各会計の予算額は、前年度と比較して一般会計は1.4%、3億4,400万円増加、新年度から公共下水道特別会計が公営企業会計へ移行したことにより、特別会計は5.3%、7億1,197万円減少、公営企業会計は87.4%、14億9,427万円増加し、全会計の総額は411億4,550万円となっています。

	前年度比
一般会計	252億1,100万円 (1.4%↑)
特別会計	127億3,134万円 (5.3%↓)
公営企業会計	32億316万円 (87.4%↑)
合計	411億4,550万円 (2.8%↑)

## 予算のポイント

一般会計予算の増加は、ふるさと納税推進事業の拡大や給食費保護者負担軽減事業、国民体育大会リハーサル大会の実施や公共下水道事業会計への負担金などが主な要因です。新市民会館の実施設計、サッカー・多目的グラウンドの整備など「未来への投資」を進める一方、市民の健康づくりや地域基幹産業の活性化、少子・高齢化対策に向けた取り組みなど、限りある財源を効率的・効果的に活用した予算となっています。



### 用語の説明

**自主財源**  
市町村が、自主的に調達できる財源

**依存財源**  
国や県の意思決定に基づいて配分される財源

**義務的経費**  
人件費や社会保障費など、支出が義務付けられている経費

**投資的経費**  
道路・公共施設などの新設や改修、国・県の行う公共事業負担金などの経費

**その他の経費**  
上記の義務的・投資的経費以外の経費

各会計予算額比較表

区分	31年度	30年度	前年度比	
一般会計	252億1,100万円	248億6,700万円	1.4%	
特別会計	国民健康保険	65億8,836万円	64億7,308万円	1.8%
	後期高齢者医療	6億4,513万円	6億3,568万円	1.5%
	介護保険	52億937万円	50億3,283万円	3.5%
	温泉配給事業	5,027万円	5,076万円	-1.0%
	唐船峡そめん流し事業	2億3,821万円	2億5,050万円	-4.9%
	公共下水道事業	—	10億46万円	—
	小計	127億3,134万円	134億4,331万円	-5.3%
公益事業	水道事業会計	13億3,359万円	17億889万円	-22.0%
	公共下水道事業会計	18億6,957万円	—	—
	小計	32億316万円	17億889万円	87.4%
合計	411億4,550万円	400億1,920万円	2.8%	

市債残高（一般会計）

区分	31年度
市債	283億1,772万円

※平成32年3月末の見込み額

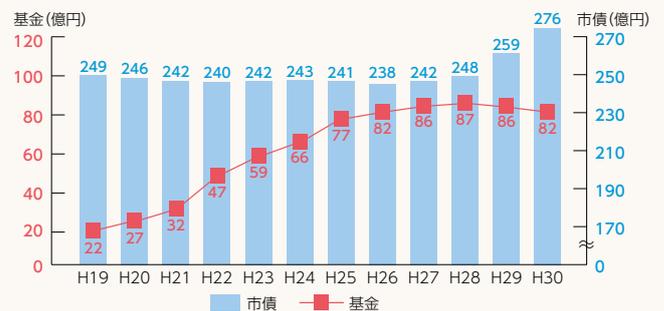
基金残高（一般会計）

区分	31年度
財政調整基金	22億7,763万円
減債基金	16億486万円
その他の基金	5億9,332万円
その他特定目的基金	22億7,480万円
合計	67億5,061万円

※平成32年3月末の見込み額（平成30年度決算剰余金は含まない）

市の貯金と借金の推移

市の貯金である基金残高は、平成30年度末で81億5,480万円の見込みとなっています。地方交付税の減額や将来の財政負担などに備えてさまざまな基金を積み立てており、中でも財政調整基金は、災害など不測の事態にも対応できるよう確保しています。市の借金である市債残高は、公共施設改修事業などの増加に伴い、平成30年度残高見込みで276億円となっています。今後も、堅実な事業計画と財政運用に努めていきます。



市民1人当たりの予算  
63万2,394円 (3.0%↑)

市民1人当たりの目的別歳出予算額は次のとおりです。昨年と同様に、民生費の割合が高くなっています。商工費の増、教育費の減については、ふるさと納税の推進や国民体育大会事業費が移行したことによるものです。総務費は、サッカー・多目的グラウンドの整備、農林水産業費は、活動火山周辺地域防災営農対策事業などの拡充で増加しています。

※一般会計予算額を1月1日時点の推計人口39,866人で割って算出。( )内は前年度比

全体額 ※( )内は構成比

<p><b>民生費</b></p> <p>197,155円 (3.2%↑)</p> <p>児童・高齢者・障害者の福祉推進など</p>	<p><b>教育費</b></p> <p>54,779円 (32.0%↓)</p> <p>学校の管理運営・施設整備・生涯学習など</p>	<p><b>総務費</b></p> <p>92,217円 (19.5%↑)</p> <p>総務管理・財政管理・企画調整・地域振興・税務事務など</p>	<p>民生費 78億5,977万円 (31.2%)</p> <p>総務費 36億7,630万円 (14.6%)</p> <p>公債費 29億8,448万円 (11.8%)</p> <p>土木費 25億1,670万円 (9.9%)</p> <p>教育費 21億8,381万円 (8.7%)</p> <p>商工費 18億7,243万円 (7.4%)</p> <p>衛生費 15億4,054万円 (6.1%)</p> <p>農林水産業費 14億8,766万円 (5.9%)</p> <p>その他 11億5,855万円 (4.4%)</p>
<p><b>公債費</b></p> <p>74,863円 (4.2%↑)</p> <p>施設整備などで借りましたお金の返済</p>	<p><b>土木費</b></p> <p>62,714円 (10.2%↓)</p> <p>道路・公園・公営住宅の整備など</p>	<p><b>衛生費</b></p> <p>38,643円 (3.4%↑)</p> <p>ごみ、し尿の処理や健康増進事業など</p>	
<p><b>農林水産業費</b></p> <p>37,316円 (28.2%↑)</p> <p>農業・林業・畜産業・水産業の振興など</p>	<p><b>商工費</b></p> <p>46,968円 (76.4%↑)</p> <p>商工業・観光業の振興など</p>	<p><b>その他</b></p> <p>27,739円 (9.0%↓)</p> <p>消防活動や市議会運営など</p>	

# 平成31年度 主な事業

「第二次指宿市総合振興計画」および「指宿市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「豊かな資源が織りなす食と健幸のまち」の実現に向けて、市民のニーズに適切に対応した効率・効果的な事業内容となるよう、事業の重点化を図っていきます。

## 安全・安心を守るまちづくり

- **消防施設費（柳田分団） 290万円**  
柳田分団消防車庫建設のための実施設計を行います。
- **石油貯蔵施設立地対策費（大山分団） 2,318万円**  
大山分団消防ポンプ自動車の買い替えを行います。
- **防犯対策及び安全灯事業 1,976万円**  
防犯灯や安全灯を整備し市民の安全を守ります。
- **指宿南九州消防組合負担金 7億2,917万円**  
指宿南九州消防組合の管理・運営に係る負担金です。



徳光分団消防車庫 (H30整備)

## 健康・福祉・子育て支援

- **広域連携SIB事業費 2,528万円**  
官民連携の成果連動型手法(SIB)によるヘルスケア事業を、都道府県をまたぐ異なる自治体と連携して行います。
- **子ども・子育て支援事業計画策定事業 272万円**  
子ども・子育て支援法に基づき、平成32年度からの5年計画を新たに策定し、子ども・子育て家庭を地域社会全体で支援していく仕組みをつくりまします。
- **放課後児童クラブ設置事業 220万円**  
指宿小学校および大成小学校に放課後児童クラブを設置するため、実施設計を行います。
- **産婦健康診査事業 305万円**  
安心して出産・育児ができるよう、産後2週間および1か月の健康診査費用を助成します。



## 住みよいまちなみ整備

- **指宿港海岸整備事業 1億3,037万円**  
国直轄の指宿港海岸保全施設整備事業に併せて流末排水管付替・埋立工事を行います。
- **新設改良事業費 4億円**  
幹線道路や生活道路の整備を行います。
- **十町土地地区画整理事業費 2億8,594万円**  
利便性に優れた快適なまちを目指し、同地区の家屋移転、道路整備を行います。
- **山川庁舎移転整備事業 1,800万円**  
山川庁舎の山川文化ホール移転に伴い、実施設計を行います。



## 生活環境の整備

- **鰻池水質改善対策費 1,751万円**  
水質測定と水質浄化実験装置の設置を継続するとともに、より具体的な水質改善対策に取り組みまします。
- **指宿広域市町村圏組合負担金 5億7,511万円**  
指宿広域汚泥リサイクルセンターや指宿広域クリーンセンター、管理型最終処分場の維持管理などに充てられます。
- **空き家活用推進事業 881万円**  
地域おこし協力隊が、モデル地域などで空き家の活用を支援まします。
- **火葬場トイレ整備事業 92万円**  
指宿・山川火葬場に洗浄機能付きトイレを導入し、清潔で安心して利用できるように整備まします。





## 教育・学校施設の充実

- **開間小学校体育館大規模改修事業 1億6,630万円**  
開間小学校体育館の大規模改修を行います。
- **体育施設費（市営野球場，大成運動場）5,230万円**  
市営野球場改修のための実施設計および大成運動場の改修工事を行います。
- **給食費保護者負担軽減事業 2,977万円**  
保護者の負担軽減を図るため、給食費の一部を補助します。
- **サッカー・多目的グラウンド整備事業 11億2,015万円**  
サッカー・多目的グラウンドの整備を行います。
- **新市民会館整備事業 9,000万円**  
新市民会館建設のための実施設計を行います。



## 農林水産・観光・商工業の振興

- **インバウンド着地旅行型商品造成調査事業 400万円**  
近年急増傾向であるインバウンド（外国人旅行者）向け観光体験などの発掘や、磨き上げによる旅行商品造成に向けた調査を行います。
- **新たな価値創出・人材教育事業費（地域おこし企業人） 458万円**  
「地域おこし企業人」交流プログラムを活用し、農業における経営知識の向上や農産物の新たな価値創造につながる取り組みを推進します。
- **地域DMO関連事業 109万円**  
観光地域づくりの舵取り役となる多様な関係者で組織される法人、日本版「DMO」について、調査研究を行います。
- **スポーツコミッション設立事業 1,010万円**  
官民一体型の「スポーツコミッション」を設立するとともに、スポーツ合宿に対し奨励金などを支給する制度を拡充し、交流人口の増加を図ります。
- **国民体育大会事業費 1億1,377万円**  
国体の開催を前に行われるリハーサル大会の準備・運営を行います。



## 基金の活用

### ふるさと応援基金 活用額 3億円

ふるさと納税を財源とした「ふるさと応援基金」を活用し、次の事業などに充てています。

- 要・準要保護児童生徒就学援助費 3,000万円
- 給食費保護者負担軽減費 2,800万円
- 鰻池水質改善対策費 700万円
- 新たな価値創出・人材教育事業費 330万円 など

### 合併まちづくり基金 活用額 4億円

合併まちづくり基金を活用し、消防団員の活動費用や市民の健康づくりなどに充てています。

- 消防団員管理費 7,320万円
- 広域連携SIBヘルスケア事業費 1,030万円
- 子ども子育て支援計画策定事業 200万円 など

### 公共施設整備基金 活用額 2億円

公共施設整備基金を活用し、サッカー・多目的グラウンドや市民会館、給食センターの整備事業などに充てています。

- サッカー・多目的グラウンド整備事業 5,500万円
- 新市民会館実施設計 400万円
- 山川給食センター改修設計 200万円 など

## 共生・協働のまちづくり

- **共生協働推進事業費 262万円**  
新たな公共サービスを支えるNPO活動や自治会活動を支援します。
- **共創の場づくり事業費 170万円**  
市民と行政が互いに参画し合える「場」を提供し、人材育成と情報共有の仕組みづくりを推進します。
- **自治会支援事業費 139万円**  
地域自治会の活性化促進や自治公民館の施設整備を支援します。
- **ゆるやかにつながる小さなまち・むらづくり事業 779万円**

地域自身による課題解決を促進し、地域力の創出を支援します。

